

豊中市議会議員(保守系市民派・無所属)

福岡まさき

平成22年3月 後援会事務局発行 市政だより

三月定例議会

**市民の厳しい目が「市政と議員」を変える！**

2月26日に始まった3月議会が3月25日に終了しました。今議会は4月25日に市長選挙があるため骨格予算(※1)の審議となりました。議会初日の市政方針演説で市長は、極めて厳しい財政状況の中で平成22年度の予算編成を行ったが、「継続は力なり」と本格的なものは選挙後組むと、事実上の立候補宣言をしました。

(※1)人件費など義務的経費が中心で政策的なものは市長選挙後に補正を組み議会の承認を得る予算。

そうした中、5日の初日に「新政とよなか」の代表質問が実施されました。以下は私が担当した一部です。

※(4Pに議会関連記事)

生活保護のあり方…

平成12年90億、17年121億、22年151億円と驚異的な伸びの保護費。最後のセイフティネットであるこの制度は「真の弱者」の為にあり、市は就労支援や不正防止に努め、貧困ビジネスや特定の組織拡大目的に税(公金)を使わせてはならない。

老後の安心・安定居住…

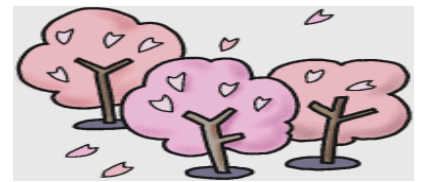
公営及び公的賃貸住宅の建替えやストック活用においては、一部に医療介護・生活支援、グループホーム等の施設併設を行い、すべての市民を対象に老後も同じ地域で安心・安定居住できるように取り組むべき。おりしも新政権が補助制度でサポートする方針を出したため、市営住宅だけでなく私は、府やUR(旧公団)にも、市とともに積極的に働きかけ実現をめざします。

環境保護対策…

温室効果ガスの大幅な削減目標を掲げる当市では、これまで必ずしも順調には進みませんでした。その後具体的な提言やアイデアの積極的提供を機に、市の努力も実り数値改善に拍車がかかり始めました。千里中央駅でのカーシェアリング事業、市施設でのLED照明の導入をはじめ市民の利益につながる施策を市とともに進めていきます。

※ この他にもいろいろな施策に取り組んでいます。

- 教育文化都市を本物に…
- 企業誘致で税収効果を…
- 検診率向上で健康市民…
- 水道料金値下げの実現…



「新政とよなか」議員団控え室
〒561-8501
豊中市中桜塚3丁目1番1号
TEL 6858-2620 (直通)
FAX 6852-2384

自宅
〒560-0082
豊中市新千里東町2-7 C27-1109
TEL 6833-7705
FAX 6831-1281
E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

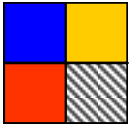
ホームページもご覧ください

<http://www.fukuokamasaki.com>

(ヤフー又はグーグルの福岡正輝で検索)



※お伝えしたい情報はたくさんありますが、「市政だより」だけでは限りがあります。ブログ形式で公開していますので、是非ご覧ください。



「福岡まさき」の

活動日記

「社会的弱者」に行政の光を

1月18日

午後は、市民からの相談や未解決案件について関係部局と協議。

そのひとつ、身体障害をお持ちの親子の相談が、関係部局の協力により解決の見込みとなり一安心。今回の相談内容は、とっくの昔に解決しておかなければならない初歩的内容で、地域(民生、校区福祉、自治会等)の連携がうまく機能していないか、当事者が孤立していたかの両方が考えられます。

広い豊中、地域によってはまだまだ行政の光が届きにくいところがあること、孤立状態で悩みや苦しみを相談できない人たちがいることを再確認しました。

改めて福祉ネットワークの整備と再構築が求められます。

「防犯パトロール」も楽しみ

1月19日

夕方前に帰宅できたので昨日同様「防犯パトロール」を実施しました。昨日は新千里東、北町を歩いたので今日はコースを変え、千里中央～新千里西町のコースを約1時間半実施しました。

新千里西町では保育所、幼稚園、小学校や児童公園周辺をパトロール。子供に声をかけ、遊びの輪の中に入れてもらいます。子どもとの話はいつでも面白く、楽しみの一つです。

しかし、あそびのルールは一向に理解できないものもあり、邪魔になるのか、すぐ仲間はずれにされます。

別れ際に「暗くなる前に帰りや」の声掛けに「うんわかった」と元気な返事……？



子どもたちの健やかな成長を祈ります。



99回目の誕生日

2月19日

母の99回目の誕生日祝いは、くす玉割りから始まりました。続いて娘が用意してくれたケーキのローソクを勢いよく吹き消し、切り分けたケーキも「ありがたい」とペロリと完食するウルトラぶり。

今年は、数名のお客さんの前で、ノリノリの母は、小学校の教科書を長々と暗唱し、若いころ大勢の前で奉読したことがあるという教育勅語を手を合わせながら、すらすらと一語の間違い？もなく唱える姿は、自信に満ち溢れていました。

すぐには理解しにくい教育勅語の中から、「父母に孝」「友愛」「夫婦相和」「学を修め業を習い」「世のため人のために尽くす」「手本を示す」「憲法を重んじ法に従い」などなんとか言葉を拾い、神妙に「はい、わかりました」と、なぜか一同納得してしまいました。

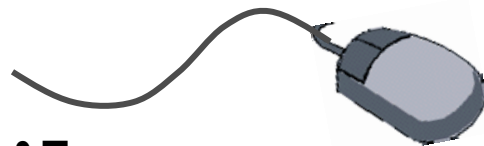
お迎えも近いねんけど「死ぬのは惜しいなあ…死にとうないなあ…」と言い続ける母。

この生に対するあくなき執念、まだまだ大丈夫！長生きしてや。

心から祈るこの日の出来事でした。



「いろいろブログ」



「市民ブレーン」は私の宝 2/28

この方からは、以前から市政や様々な問題についてご意見、質問等をいただき、メールで対応してきました。しかし今回は、どうしてもお会いしてお話を聞きたいと思いこの日の面談となりました。私と比べれば人生の大先輩ですが、実に若々しくお年を感じさせないばかりか、発想のすばらしさやバランス感覚に優れた「人生の年輪」を感じさせられました。今後ともこうした方とは積極的に関わらせていただき、「市民感覚の研鑽」に努めていきたいと考えています。

1月～3月

- 1月13日… 「市民との協働」の公園整備
- 1月21日… 多忙な日々も充実
- 1月24日… よき理解者との別れ
- 2月 2日… 「行革・地方分権懇談会」開催
- 2月 7日… 地域課題セミナー2
- 2月 9日… 老人ホーム議会
- 2月21日… 安否確認実施訓練
- 2月28日… 地域で息抜き
- 3月 1日… 多忙な一日
- 3月10日… 学校給食の思わぬ盲点
- 3月15日… 環境福祉常任委員会

スポーツで活性化「大林素子杯」

3月6日

この大会はオリンピック三度の出場経験をもつ大林素子さんが元全日本セッター永富有希さんの協力を得てボランティアで開催する大会です。

今回、私のネットワークを通じ大林さんをお願いしたところ、快く受けていただき3月6日千里体育館で開催されました。豊中市立中学17校の女子バレー部が参加し、同時にバレーボール教室も行われました。



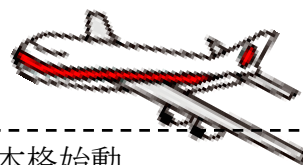
参加した多くの女子中学生は、あこがれの選手から手とり足とりの指導を受け、シンキングバレーボールともいふべき教えとともに、こころよくサインや記念撮影に応じてくれた大林さん、永富さんから多くのことを学んでくれたのではないかと思います。尚、大会は熱戦が続き優勝は第六中学校、準優勝は第七中学校でした。

野球でも

豊中は高校野球発祥の地。今回、レッドローズ硬式野球チーム「豊中監督は元阪神タイガース仲田幸司氏」設立。ささやかながら、私もお手伝いをしています。(サポーター募集中)



空港問題関連



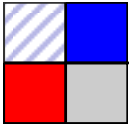
- 1/ 6日… 本格始動
- 1/14日… 「航対連」との懇談
- 1/22日… 「空港活性化懇談会」
- 1/29日… 橋下知事は何を考える
- 2/16日… 「タウンミーティング」
- 3/ 25日… 空港問題と市長選

橋下知事の話は面白い。迫力もあるし突破力もある。大阪を何とか変えねばの思いはひしひしと伝わってくる。しかし、空港問題は経済合理性や利便性を無視して、空港の持続的発展はありえない。

また、根拠に乏しい30年先の夢の話と、権限のない立場でエゴだ無能だと豊中市や兵庫県に迫つてもとても同意できない。何せ千五百万人が利用し、全国で数少ない黒字空港、空港騒音に反対する人たちがすら廃港を望まない現状で、「まず廃港ありき」のリスクは市として冒せない。さらに、自分の意見に合わなければ相手を罵倒・恫喝する手法もいかなものか。

確かに橋下知事は大きな可能性を秘めた稀有な政治家ではある。しかし、言葉を軽んじ、マスコミ受けする猪突猛進型政治の失敗はこの間まで経験したのではなかったのか。

空港問題に関しては冷静な議論と判断を市民、府民にも求めたい。

**3月議会 …… 安心・安全、ムダの排除がキーワード**

ジェネリック医薬品は、同じ成分、薬効でありながら値段は約半分で済み患者負担の軽減とともに豊中病院の経営にもプラスになります。

島野院長就任以来、導入比率が2倍に拡大(金額ベース)しましたが、いまだ国内平均の1/2、院長は導入拡大にリーダーシップを発揮すると答弁されました。

慢性疾患で薬を飲み続けている患者さんには経済的負担が少なく、使用に際しては医師、薬剤師にご相談ください。

食品の安心・安全は、消費者の願い。

私が相談を受け消費者団体から提出された意見書が可決されました。この意見書は、加工食品原料のトレーサビリティ(生産履歴管理)と原料原産地、遺伝子組み換え食品などの**表示を義務化**する事により、消費者が購入時に選択できるよう法律改正を求めるものです。

今回、請願2件と多数の意見書が提出さ

れましたが、核兵器の廃絶に関するものを含め2本の意見書が可決され国へ送付されました。

学校での環境対策では、光熱水費のフィフティ・フィフティ制度の導入や堆肥づくりにも取り組んでいます。

この制度は、ドイツで生まれたシステムで児童・生徒、教職員が協力して省エネ活動で節約できた光熱水費の半分以上を学校へ還元する制度で、豊中市でも中学3校小学校8校が取り組んでいます。今後は、全校への拡大に取り組めます。

堆肥づくりについては、学校から発生する剪定枝や落ち葉、給食の残飯処理にコストをかけず、それぞれの発生現場で

地域住民の協力を得ながら、堆肥化するなど有効活用を目指しています。

**より良い管理が安心を招く!**

厳しい財政状況を反映して道路、歩道橋など公共財の維持・管理能力が落ちています。

不安除去のため要望のあった個所を優先順位をつけて効率的改修に取り組んでいます。公営住宅や公園も同じで今回、市は千里ニュータウンで初めて本格的な歩路橋の点検・調査を新千里西町(けやき橋)で実施しました。調査の結果、改修が必要で今後、調査地点を拡げて積極的に取り組んでいきます。

完了した工事 ○リバーガーデン(上新田)南道路 ○南丘小前街路灯改良 ○北消防千里前街路灯改良 ○新千里東町公園改良 ○桃山台駅バリアフリー化完成 **(他にも多数取り組み実現)**

・言いたい放題・

この国の政治の体たらくはどうしたものか。民主主義、資本主義経済体制のもと、政権選択可能な2大政党制の実現に失望感を与えている民主党の責任は重い。

子供手当、高速無料化などバラマキとパフォーマンス、「耳触りのいいことを言えば選挙に勝てる」「民度は低いのだから」と言わんばかりの「選挙第一、組織優先」政治は過去の政権失敗から何を学んだのか疑わしい。

この現状は国政だけではない。愛嬌をふりまき、一部の個人や団体の利益を優先し、真の公平・公正と決別した公金利用は、施策実現の有無は別にして厳しく問わねばならない。

議員は単なる就職の場でないのだから ……